

Sankka

讃歌
夏号

京都九条病院 Communication Book

◎特集① 救急外来の取組み(救急部)

より多くの

救急患者さんのために。

◎特集② 救急外来の取組み(看護部)

外来看護師は

地域で生活する患者さんを支援します。

◎コミュニケーション広場

○知つてよかった「お薬豆知識」講座(第34講目)

○暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座(第43講目)

○ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ(第63弾)

○私の病院自慢あれこれ(第63回)

◎院内散策⑤③

○糖尿病教室

○サロン・ママ



救急部 松井晃大



院長 松井淳琪

vol.64
2024 Summer
夏号

より多くの 救急患者さんのために。

京都九条病院は、日本救急医学会救急科専門医指定施設として、京都市南部を中心とした救急医療に積極的に携わり、府内有数の救急専門医を中心に、病院全体が救急部ともいえる体制で診療に取り組んでいます。さらに、増加傾向にある救急医療のニーズに 대응するため、この4月から2名の救急専属医を迎えて救急部を拡充するとともに、「来診される救急患者さんを断らない」という方針を打ち出しました。今回の特集では、新たに着任した2名の救急医に、また救急外来を担う看護部に、当院の救急外来の取組みについて聞きました。



Kodai Matsui

京都九条病院 救急部 松井 晃大

救急患者さんへの 対応能力が大幅に向上。

松井 救急治療と集中治療を強化していくために拡充した京都九条病院の救急部で、日々救急患者さんに対応しています。救急外来には、救急車で運ばれてきた方、近隣のクリニックから転送されてきた方、また発熱や怪我などで自ら来られた方など、さまざまな形で来院されますが、

救急車で搬送されてくる患者さんに限っても、前年度は月に約180件でしたが、今年の5月は約280件と、拡充後は多くの救急患者さんに対応できるようになり、より地域の方々の安心な暮らしに繋がっているのではないかと思います。

福田 実際、頻繁に電話がかかってくるなど、今、救急需要は増加傾向にあります。こうした中、救急医2名を新しく増員したことで、それだけ多くの救急医療のニーズにえられるようになったと言えるでしょう。

救急で来られる方の症状は千差万別ですが、当院は循環器、脳外科の専門医もおり、また集中治療専門の医師も常駐しているため、そういう専門的な救急疾患にも連携して対応できています。

松井 新型コロナウイルスが5類に移行してからインバウンドの観光客が増えている現在、これに伴って、外国人の方の来院数が増加しています。

当院には多言語を使えるスタッフ

が常駐しており、こうした患者さんにも適切に対応していますが、今後さらに多くの需要が見込まれるため、救急部主導で保険制度の適応がない方、宗教・習慣上の配慮が必要な方にも不安なく受診していただけるよう、よりしつかりした受け入れ環境を整えていく予定です。

また、近隣のクリニック・診療所での対応が難しい時間帯にも、救急医が常駐していますので、そうした時間帯に患者さんが困らないよう、クリニック・診療所の方々との連携を深めていきたいと考えています。

さらに地域貢献できる 救急医療システムの 構築を目指しています。

福田 救急医が常駐している時間は「断らない」診療を実践していますが、全ての時間を私たち救急医だけでカバーすること

OUR HOSPITAL CONCEPT

京都九条病院の基本理念

良質な医療を安定的に提供します。
さらに常に最大限最高の医療の提供を目指す
前向きな姿勢を持ち続けます。

OUR HOSPITAL POLICY

京都九条病院の基本方針

- 1 医療は患者さまとご家族と医療者が協同して行うものと考えます。
- 2 「奉仕の精神」を持ち、親切な対応、サービスの向上を心がけます。
- 3 公平・公正で良質な地域医療を、安定的に提供し続けます。
- 4 急性期医療に24時間対応し、専門性の高い高度医療を充実させます。
- 5 治療に関する情報はすべて患者さまに開示し、分かり易く説明します。
- 6 最先端の予防医学・健診技術を用い、「地域の人々の健康」に貢献します。
- 7 地域支援の中核として活動し、トータルヘルスケアを進めます。
- 8 各種研修指定施設として、高い技能を持つ人材を育成します。

「患者の権利」に関する宣言

京都九条病院では、患者さまの個人としての尊厳が守られ、より良い信頼関係の深まりとともに安心して医療が受けられるように、患者さまの権利に関する宣言を掲げます。

- 1 患者さまは、その社会的経済的地位・国籍・人種・宗教・年齢・性別・病気の種類によって差別されることなく、平等な治療を受ける権利を持っています。
- 2 患者さまは、自由に医療機関を選ぶ権利を持っています。
- 3 患者さまは、十分な説明を受けた上で、治療を受ける権利あるいは治療を受けることを拒否する権利を持っています。
- 4 患者さまは、医療のどの段階においても別の医師の意見を求める権利を持っています。
- 5 患者さまは、医師ならびに医療従事者が患者さまについて知り得たすべての医療上の情報及び個人的情報が保護される権利を持っています。
- 6 患者さまは、いかなる状態にあってもその人格を尊厳され、また尊厳をもってその人生を全うする権利を持っています。

私達京都九条病院職員は、患者さまの権利を尊厳し、十分な相互理解をもって、患者さまが最善の治療を受けられるよう最大限努力をします。私達京都九条病院職員は、良質な医療を提供し続けるために、常に前向きに努力することを誓います。



Tatumu Fukuda

京都九条病院
地域救急医療研究センター兼高度救急集中治療センター 福田 龍将

はできないので、夜間や土日は他の科の医師や夜間担当の医師と一緒に救急に対応しているというのが現状です。
これからは、さらに救急部の充実を図り、最終的には救急を専門にする医師が救急患者さんを全て診るという体制にしていきたい。そのためには、救急に特化した医療システムを發展させていく必要があると考えています。
当院は二次救急病院なので、三次救急病院や救命救急センターのような重症の救急患者さんの受け入れ体制にはなっていない。救命救急センターのようになりたいというわけではありません。

せんが、いままでこの病院が追求してきた救急医療の基盤の上に、私たち専門医が持つ経験と知識を活かして、地域のニーズに合った救急医療システムを構築し、外来だけでなくICU(集中治療室)のレベルもアップさせ、重症患者さんにも対応できる高度な救急医療施設に發展させていく、というのが私たちの目標です。
松井 当院救急部は、山木医師、甲原医師に私たち専門医が加わって大きく拡充しました。看護部をはじめ検査部など他の部のスタッフも、救急医療の重要性をしっかりと理解し、強い使命感を持って救急患者さんの治療

に取り組んでおり、救急部との協力体制も整いつつあります。今後は、病院全体の救急医療体制をもっと進化させ、京都の救急医療、地域医療に貢献していく所存です。

松井 晃大

(専門)
救急科集中治療科
(経歴)
◎東京大学医学部付属病院

(経歴)
◎京都大学医学部付属病院
◎国家公務員共済組合連合会 虎の門病院等

福田 龍将

(専門)
救急科集中治療科
(資格所属)
◎博士(医学)(東京大学)
◎日本救急医学会 専門医 指導医 評議員
◎日本集中治療医学会 専門医 評議員
◎日本DMAT 隊員

外来看護師は 地域で生活する患者さんを支援します。



京都九条病院 外来看護師(救急外来担当)

京都九条病院外来看護師全員が
救急外来担当です。

京都九条病院は地域の患者さんに必要とされる医療を提供し続けています。救急部門の拡充もその一つです。

当院の救急外来は、看護師全員が救急外来担当者となっています。救急患者さんはいつ来られるか予測はできません。だからこそ「いつでも、誰でもが救急外来に対応できる」という体制をとっています。

外来では通常業務に並行して、救急受け入れをしています。時には救急患者さんが集中してしまう場合もありますが、そういった時もベテランの看護師が

リーダーシップをとり、適切な人員配置のもとスムーズな対応をしています。

急な身体の異変で救急で運ばれる、というのは、患者さんやご家族にとって大変な不安を強いられます。看護師はそのような不安を少しでも和らげるよう、最初の受け入れの時から検査や処置の説明など、細やかな声掛けをし、待ち時間も患者さんの苦痛や不安の声を聞き取り、医師や検査技師など他の職種に伝え、対処してもら

うよう依頼をします。また待合室で待つご家族には進捗状況を説明し、落ち着いて待っていただくよう配慮をしています。

救急外来では、気分が悪いと運ばれてきた方が検査をしてみると実は心不全を発症していたり、腰痛を主訴にいられた患者さんが実は内臓の病気だったというようなことがあります。そのため外来看護師は、救急看護の知識・技術の勉強会や、症例を振り返って検討するなど普段から学習を重ねています。今では全員の看護師が救急に携わり、救急要請が入ると「次私が担当します。」と自主的に手を上げて実力を発揮してくれています。



京都九条病院
看護部 課長

大中 美保子

「患者の義務」に関する宣言

医療は、協働作業であり、患者さまの主体的な参加の上に成り立つものであるため、患者さまには次のような義務があります。

- ① 医療者側に正確な情報を提供するとともに、疾病や医療を十分理解するよう努力する義務があります。医師をはじめとする医療提供者に、自らの心身あるいは生活について必要な情報をできるだけ正確に知らせるとともに、納得するまで質問するなどして自らの疾病や医療について十分理解するよう努力する義務があります。
- ② 医療に意欲を持って取り組む義務があります。検査や治療について、納得し合意した方針には意欲を持って取り組む義務があります。
- ③ 快適な医療環境作りに協力する義務があります。すべての患者さまが快適な環境で医療が受けられるよう、病院内での規則と病院職員の指示を守る義務があります。また、社会的なルールを尊重し、他の患者さまの治療や検査、療養生活に支障を与えないように配慮することや、医療費を適切にお支払いいただくことも要求されます。

救急診療がスムーズに進行できるよう、各科と連携して受け入れ準備を整えています。

時間外に来院される患者さんには救急担当の医師が対応していますが、こうした時間外の患者さんと救急車で運ばれてくる患者さんが重なる場合もあります。そのような場合には、看護師が「すぐに診療が必要な方」「少しなら診療を待っても大丈夫な方」というようなトリージ（治療優先度の見極め）をし、初期の問診を行って医師に伝えることで、少しでも救急診療がスムーズに進行するようにしています。また、患者さんの症状から必要となる検査を予測して検査準備を要請したり、人工呼吸器が必要な患者さんなど、外来の治療室だけでは対応できない場合は、ICU（集中治療室）への受け入れができるようにするなどの連携を行うのも看護師の大切な役割です。

当院の救急部の拡充に伴って、救急患者さんの来院数が増

えている現在、各病棟の看護師はもちろん、各科が今まで以上に協力をして、よりスムーズな

救急患者さんへの対応が行えるよう受け入れ体制の整備を日々進めています。

スムーズな連携で、地域で生活する患者さんを支援します。

救急外来では、初めて当院を受診する方や付き添いがなく一人で搬送される方など様々な患者さんが来られます。一人暮らしの方など話が十分に聞き取れないようなケースもあります。そのような時、患者さんを見て、患者さんのセルフケアの状

況や日常生活の様子、困りごとなどを確認します。必要に応じて、訪問看護師や担当ケアマネージャーなど在宅支援者に連絡をとり、生活状況の確認や患者さんの観察、在宅サービスの調整を依頼していきます。

外来は地域に住む患者さんが元の生活に戻るための入口です。受診時に患者さんやご家族の困りごとに対しても一緒に考え、それぞれの患者さんの生活スタイルを想像し、患者さんが元の生活に戻っていくために必要なことは何かを予測しながら院内のスタッフや地域の支援者と連携をとっていきます。患者さんとの短時間の関わりや観察から、必要な支援に繋げることは外来看護師にしかできない重要な役割と認識し、努力しています。

外来処置室



MEDICINE for HEALTH

知ってよかった「お薬豆知識」講座④

講師：京都九条病院 薬剤部
課長 薬剤師

吉川 千秋
Chiaki Yoshibikawa



安全のために 欠かせない お薬手帳の役割とは。



今回はお薬手帳についてお話
します。導人から25年が経ち、最
近では電子版お薬手帳（アプリ）
も使われるようになってしまし
た。より安全な医療を受けるた
めに欠かせないお薬手帳ですが、
実際の医療の場でのどのように利
用されているか知っていますか？
お薬手帳の役割を四つに分けて
説明しますね。

自身の管理に努めましょう。
① 手術、検査前の服用薬確認

手術、検査前に服用薬について
聞かれたことはないですか？血
液をサラサラにする薬が手術に
影響することは想像出来ると思
いますが、骨粗鬆症や心不全治
療薬などの中にも手術前の服用
に注意が必要な薬があります。
また検査前、検査日にも調整が
必要な薬もあります。当院では
安全に手術、検査を受けて頂く
ように事前に薬剤師が服用薬
の確認をしています。正確な情
報が必要となりますので受診す
る際は忘れずにお薬手帳を持っ
て行きますよう。

② 飲み合わせ、重複の確認
病院、医院から処方された薬
が、他の医療機関からの薬や市
販薬等と飲み合わせに問題が
ないか、類似の薬がないかを確
認します。当院でも入院時に患
者さんの服用薬を確認していま
すが、お薬手帳を正しく使用し
ていないため、同じ作用のお薬を
いくつも服用していた例が時々
あります。

③ アレルギー歴や既往歴の確認
緑内障や前立腺肥大などの疾
患は、薬によって疾患の悪化に繋
がる可能性があります。また薬
服用後に気づいた体の変化など
についてもアレルギー歴や既往歴
などと一緒にお薬手帳に記載し、

④ 災害や事故などの緊急時の備え
今年の元日に能登半島地震
が発生しました。私たちの身近
な所、京都盆地にも活断層があ
ります。災害時では、常用薬が
不明の場合、お薬の処方までに
時間を要します。例えば「血圧
の薬」「血圧の薬」は複数あり、
「いつも同じ薬」の処方難し
くなります。お薬手帳があれば
処方内容から病状の把握などが

出来、処方までがスムーズになる
場合があります。また医師等受
診が困難な場合でも、お薬手帳
があればお薬を受け取る事が
可能な場合があります。また予
期せぬ体調不良時などにも大変
有効です。
この四つの役割をしっかり活
用するために、いつでも持ち歩く
ようにしましょう。

その上での注意事項です。
① お薬手帳は二冊にまとめる。
↓治療経過がわかりやすくな
ります。② 処方内容が同じ場
合でも毎回シールなどを貼る。
↓直近の処方内容が明確にな
ります。③ お薬手帳に副作用
歴、アレルギー歴等を書く。↓服
用してはいけないお薬を避ける
ために重要です。④ 電子版お薬
手帳の場合は、スマートフォンな
どのバッテリーに注意する、また
緊急時など、ご自身が話せない
時に薬の内容が伝わるよう家族
で共有しておく。↓紙媒体のも
のを備えておく安心です。
お薬手帳はとても重要なもので
す。しっかりと管理してくださいね。

NURSING for HEALTH

暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座④

京都九条病院 看護部2階病棟

夏に多く発生する 食中毒について！



食中毒は、寄生虫や細菌、ウ
イルスが食べ物などに付着し
て、人間の体内に入り込むこ
とが原因で、腹痛や下痢、発
熱などの症状が出る病気のこと
です。今回は夏に発生しやす
い食中毒対策についてのお
話をします。

① 付けない（菌を他の食品に
付着させない）
まず、食材を取り扱う前と
後に、手指をしっかりと洗いま
しょう。肉や魚は、ポリ袋やラ
ップでしっかりと包んで冷蔵庫
で保存しましょう。冷蔵庫の
中で他の食材に触れたり、汁
が漏れて他の食材を汚染し
たりすると、食中毒の原因に
なってしまう。同様に、肉
を切ったあとのまな板には、肉
に付着した細菌が付着し食
中毒の原因になる可能性が
あります。野菜を切つてから
肉を切るようにしましょう。
生で食べる食品用と肉魚用
でまな板を分けるのも良い方
法です。

② 増やさない（菌が増殖する
環境に置かない）
冷蔵品や冷凍食品は、す
ぐに冷蔵庫・冷凍庫に入れま
しょう。冷蔵庫は10℃以下、
冷凍庫はマイナス15℃以下に
保ちましょう。ただし、冷蔵
庫に入れておいても細菌が死
滅するわけではありません。
長期間にわたる保存は避け、
早めに使いきるようにしましょう。

③ やつつける（殺菌・消毒して
死滅させる）
多くの細菌は、75℃以上で
1分以上加熱すると死滅し
ます。そのため、十分に加熱
調理すれば、大抵の食中毒は
防ぐことができます。食材の
中心部までしっかりと火を通す
ようにしましょう。

そして、使用後の調理器具
の殺菌には、塩素系漂白剤な
どに含まれる次亜塩素酸ナ
トリウムが有効です。ただし、
食品カスなどが残っていると
消毒力は失われるので、調理
器具を洗剤でよく洗った後に
使いましょう。
万一、食中毒が疑われる症
状が出た場合は、自己判断で
市販薬を飲まずに病院で受
診しましょう。間違った服薬
は重症化することもありま
す。下痢や嘔吐がある場合は、
水分経口補水液をとることも
大切です。
以上、3つの原則を守って健
康な食生活を心がけましょ
う！





トレーニングマシンで汗を流す時間は、爽快なひとときです。筋肉が心地よく疲れ、汗が流れるたびにストレスが解放されていく感覚がたまりません。

ジムで体調を整え、 温泉とサウナで リフレッシュ。

循環器内科の医師として、最新の血管撮影装置および冠動脈CTを活用し、狭心症・心筋梗塞等の虚血性心疾患等の循環器疾患の診断治療を行っています。24時間体制の下、各患者さんに応じたきめ細かな医療を提供していますので、心配なことがあれば気軽に受診してください。

私は週に1、2回、トレーニングジムに通っています。筋トレに励んだ後は、ジムに併設されている温泉に浸かったり、サウナに入ったり。体調が整うだけでなく、気分的にもリフレッシュできて一石二鳥なんです。実は、もともと筋トレが苦手。高校時代までサッカーをしていたこともあり、必要性を感じて何度かトライしたのですが、いつも三日坊主で挫折していました。それが、

今回はタイミングがよかったのか、うまく波に乗れて、もう2年くらい継続しています。お陰で、姿勢が良くなり、目線も上がって、なんだか少し背が高くなったような気がします。

普段は、通勤電車の中で音楽を聴いたり、家で動画配信サービスを利用して気分転換しています。よく見るのが料理情報やドラマで、最近ハマっているのは、韓国ドラマの「ペントハウス」。現実離れた華やかな世界で繰り広げられるサスペンス劇で、予測不能の展開が多くいつもハラハラドキドキしています。

FACE of DOCTOR

ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ

京都九条病院 循環器内科
澁谷 裕樹
Yuki Shibutani



LOVE my HOSPITAL

私の病院自慢あれこれ

京都九条病院のいいところ。
こんなところがわたしたちの自慢です。

病院のいいところが好き!!

好きな言葉 favorite word 「寄り添う」

荒井 桃果
看護部
5階病棟



何でも相談しやすい雰囲気、やりがいをもって働ける職場です。1年目の手探りの時から先輩たちに親切に指導してもらえたことが、看護師を続けていく上で自信となったと感じています。そうした自分の経験を踏まえ、後輩の指導に関わるようになってからは、具体的に話を聞いて相談に乗るようにしています。さまざまな患者さんの看護を経験し、将来は、入院から退院後まで意識した看護ができるようになりたいと思っています。

好きな言葉 favorite word 「成長」

山本 幹太
リハビリテーション部
主任 理学療法士



病院と他の施設や訪問リハビリなどと連携が取れていて、切れ目のないリハビリを提供できること。療法士としても、いろんな場所でさまざまな状況の患者さんに対応できるのは、経験を積む上で大きなメリットです。心掛けているのは、患者さんやご家族の希望に寄り添うこと。「歩けるようになりたい」という方には、歩けるようになったら何がしたいのかまで踏み込んで伺い、その願いが叶うようなリハビリ計画を立てるようにしています。

好きな言葉 favorite word 「向上心」

亀野 真人
医療技術部
臨床工学技士



働きやすい職場です。上司は、私たちスタッフの体調も気遣ってくださるので、とてもありがたいですね。私の仕事は、安全・安心な透析治療を提供すること。そのために、患者さんの状態を常に観察し、密にコミュニケーションをとって、体調が悪そうときには、自分が感じている患者さんの状態も医師に伝えるようにしています。今後は、透析にとどまらず、心臓カテーテルやペースメーカーなどの技術も習得し、幅広い医療を提供できる技士になれればと考えています。

好きな言葉 favorite word 「思いやり」

佐野 絵里加
看護部
ゲストリレーション



地域密着型病院というのが大きなメリットだと思います。入社してから、家族だけでなく、親戚やご近所の方々も受診されていることを知り、この地域になくてはならない病院なのだと実感しています。私自身もその病院の一員として、地域の役に立てることが嬉しいですね。常に覚えることがたくさんあり、まだまだ勉強中ですが、思いやりを持ってお一人おひとりに対応し、分かりやすく説明できるゲストリレーションになれるよう、努力しています。




糖尿病教室

「知っているようでも、意外と知らない事つあるんですね。」
「それいいですね。」

参加される方のこんな言葉
葉を聞かせてもらいながら、
気軽にきていただけける教室、
楽しい教室を目指して糖尿
病教室を開き、今年7月の
開催で55回目を迎えました。
外食時にどんなメニューを
選ぶのが良いかをカードを使
つて疑似体験をする、理学療
法士直伝のストレッチをみん
なで一緒に行う、専門医から
最新トピックスの講義を受け
る、など楽しみながら生活習
慣改善の手助けになる教室
を2カ月毎に開いています。

薬剤師、理学療法士、管理栄養士、生理検査技師、事務職員など、多職種で意見を出し合い、患者さんやご家族の方と直接関わっているそれぞれの立場での感覚を大切に工夫を重ねています。

長く続けている教室ですが、コロナ感染拡大防止のために一時開催を自粛してしました。今年から徐々に再開し、後初の教室では、「また会えて良かった。こうしてみんなで話ができるだけでも楽しい。」と言っていたことができました。その言葉に、教室開催の意義が凝縮されているようで、スタッフ一同大変嬉しく感じています。

参加していただいた方の感想や笑顔を励みに、これからも役立つ情報をお伝えすることは勿論ですが、集まった方同士や医療スタッフと普段の、日常の悩みや困りごとなど、和やかな雰囲気です話していただける教室を続けていきたいと思っ




♪興味のある方、奮ってご参加くださいね！
心よりお待ちしております♪

サロン・ママ

患者さんの気持ちを少しでも安らげる場となることを願って

京都九条病院では、がん患者さんやご家族が集う場として、「サロン・ママ」を昨年4月から開催しています。
がんと診断されるとすぐに検査や治療が始まり、不安や疑問が解消されないまま日々を過ごすことがあります。また、療養生活が長引けば治療の事だけでなく、仕事や経済的なことなどの心配も増えてきます。がん患者さんやご家族の方が、病院では相談できないこと、病気や治療で悩んでいること、日常的に困っていること、どんなことでも話ができる場所をつくりたいと考え「サロン・ママ」を始めました。

自分の体験が、
ほかの患者さんの支えになることも

実際は、治療を受けている患者さんにとって貴重な情報です。また自分以外にも同じ思いをしている方がいるということが、お互いを勇気づけることにも繋がります。

サロン・ママでの一場面

サロン・ママではお茶とお菓子をつまみながら、様々な話題が出ます。「検査のたびにドキドキする。」「治療のあとには動くのが億劫で何もしたくなくなる。」など悩みを共有したり、励まし合ったりしています。なかには、趣味の編み物を持参して、話しながら編み物を楽しまれ、場が和んだこともありました。

がんの治療は厳しい治療となり苦しく辛いことも多く、不安も大きくなりますが、そんな時に誰かと思いを分かち合うことができれば、少しは安らいでいただけるのではと私たちは考えています。



医療法人同仁会(社団) 京都九条病院

〒601-8453
京都市南区唐橋羅城門町10
TEL 075-691-7121(代)

<p>医療法人同仁会(社団)</p> <p>介護老人保健施設 マムフローラ</p> <p>〒617-0853 京都府長岡京市奥海印寺奥1院25-2 TEL 075-958-3388(代)</p>	<p>医療法人同仁会(社団)</p> <p>介護老人保健施設 マムクオーレ</p> <p>〒601-8326 京都市南区吉祥院南落合町40-3 TEL 075-691-7755(代)</p>	<p>医療法人同仁会(社団)</p> <p>介護老人保健施設 マムクオーレII</p> <p>〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38 TEL 075-694-6655(代)</p>
<p>医療法人同仁会(社団) 京都九条病院</p> <p>訪問看護ステーション・ママ</p> <p>〒601-8454 京都市南区唐橋経田町16 TEL 075-661-3820(代)</p>	<p>医療法人同仁会(社団) 京都九条病院</p> <p>訪問リハビリテーション</p> <p>〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町10 TEL 075-694-6644(代)</p>	<p>医療法人同仁会(社団)</p> <p>ヘルパーステーション マム</p> <p>〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町37番52京都メディカルビル東館2階 TEL 075-694-6622(代)</p>
<p>京都市唐橋地域包括支援センター</p> <p>京都市唐橋地域包括支援センター 介護予防支援事業所</p> <p>〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38マム・スクエア内1階 TEL 075-694-6222(代)</p>	<p>医療法人同仁会(社団)</p> <p>居宅介護支援マムステーション</p> <p>〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町37番52京都メディカルビル東館2階 TEL 075-694-6699(代)</p>	<p>医療法人同仁会(社団)</p> <p>保育所 まむまむ</p> <p>〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38マム・スクエア内1階 TEL 075-694-6680</p>
<p>医療法人同仁会(社団)</p> <p>同仁会クリニック</p> <p>〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30 TEL 075-691-7766(代)</p>	<p>医療法人同仁会(社団) 同仁会クリニック(併設)</p> <p>同仁会疾病予防研究所</p> <p>〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30 TEL 075-691-5070(代)</p>	<p>京都九条病院(提携)・同仁会クリニック(併設)</p> <p>メディカルフィットネスクラブ SHIN-SHIN</p> <p>〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30 TEL 0120-558-756</p>